

「健康経営宣言」

ブリヂストングループの「最高の品質で社会に貢献」という使命のもと、ブリヂストンスポーツグループは、「スポーツ事業を通じて世の人々を健康・幸せにし、夢を提供する」ことを目指しています。

その実現のためには、「すべての従業員が心身ともに健康であること」が最も大切であると考え、従業員の健康支援と活力を増進するプログラムを推進していきます。

そして、従業員一人ひとりが、健康について「考え」「学び」「実践する」ことで、その能力を最大限に発揮でき、規律規範のもと、生き活きとした組織をつくり、「世のすべての人々の健康支援に貢献」してまいります。

2018年8月

ブリヂストンスポーツ(BSP)グループは、以下の通り、健康に向けた施策を進めていきます。

本年度については、BSP 本社地区より開始し、次年度以降、他の事業所、関連会社に展開を拡大します。

○みなさんの健康支援施策

1. 【考える】

自分の健康状態を知り、健康について考えましょう。

- ・ 健康診断受診とその結果に基づくフォローアップを徹底します。
- ・ ヘルスチェック(カラダ測定会)を実施し、カラダの見える化を行います。

2. 【学ぶ】

健康プログラムに参加し、健康について学びましょう。

- ・ 血圧・脂質・糖質などの数値改善、生活習慣病の予防につながる、機会を提供します。
- ・ 運動・食事・睡眠・メンタルなど、みなさんの「健康リテラシー」を刺激する機会を提供します。

3. 【実践する】

健康活動を実践しましょう。

- ・ ウォーキングキャンペーンなど、実践のきっかけ作りを行います。
- ・ 健康プログラムでは、実践後のフォロー活動メニューも提供します。